



自衛隊群馬地方協力本部

JAPAN SELF DEFENSE FORCE GUNMA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

群馬初！薬剤官の支援の下、病院薬剤師会主催大学説明会に参加

1等陸曹 田畑亜沙美

群馬地方協力本部高崎地域事務所（所長・宮本2陸尉）は群馬県病院薬剤師会主催の病院説明会に参加し、薬剤師を目指している十一名の学生に対し薬剤科幹部候補生の募集ガイダンスを実施した。

この説明会に参加できた経緯として、第十二後方支援隊衛生隊（隊長 安積3陸佐）の支援を受け、大学教授等へ訪問、薬剤官の職務内容への理解を深めて頂いた結果、募集ガイダンスが実施できる運びとなった。説明会には自衛隊の他、地域の30を超える病院や企業団体が参加しており、自衛隊が参加するのは今回が初めてとなる。

衛生隊長はガイダンスで、薬剤官を職業として選択した理由や薬剤官の概要、任務や勤務先一例、家族構成等について説明した。

特に家族構成では衛生隊長自身が単身赴任中で、自衛官の夫とともに防衛省自衛隊の各種サポートを利用して、夫婦で子育てに奮闘していることを紹介した。自衛隊は男女関係なくスキルアップできる環境にあり、また女性活躍も推進して、働きやすい環境が整っていることをPRした。

学生からは多数の質問があり、「体力に自信がない」「試験対策の方法及びその内容」等、様々な質問に自身の経験を踏まえて答えた。今回の説明会を受けて、「自分が希望している未来とリンクする」と薬剤官への道に前向きな発言をする学生もいた。説明会に同席された大学講師からも薬剤官及び自衛隊に対する理解が深まることも、学生の進路選択の一つになればとのお言葉も頂いた。

群馬地方協力本部は、今後も部隊の支援を受けながら各種説明会を行い、様々な採用コースがあることを学生に紹介するなど、引き続き任務達成に邁進したい。



陸上自衛隊高等工科学校 オンライン説明会へ参加

准空尉 天田 宏昭

自衛隊群馬地方協力本部前橋募集案内所（所長 土屋2陸尉）は、令和6年2月24日、前橋募集案内所において陸上自衛隊高等工科学校が主催したオンライン説明会に、入校予定者4名とその保護者と共に参加した。

当日は、高等工科学校の1日の流れや、年間行事、特別活動、卒業後の進路など、わかりやすい説明を受けた。最後の質疑応答では不安要素も払拭する事が出来て、「春からの新たな学校生活をイメージする事が出来た。」「とても分かりやすい説明でした。」との感想を頂いた。

説明会後は、食事をしながら懇談を実施し和気あいあいと高等工科学校の話で盛り上がり参加者の横の繋がりが強まる事で、春からのスタートに意欲が高まっている様子がうかがえた。また、保護者からも「オンライン説明会、ランチ会に参加出来て大変良かった。」との感想を頂いた。

最後は、お互いの連絡先を交換し、入校式での再会を誓った。

前橋募集案内所は引き続き、自衛隊の理解と魅力を発信し募集基盤の拡充に努めていく所存である。

